



新しい大館市母子保健計画ができました。

子育て応援宣言！

大館市の未来を担う主役は子どもたちです。しかし、その子どもたちの数が年々減少しています。また、人口の減少とともに、核家族化、近所付き合いの希薄化など、子どもや家庭を取り巻く環境も著しく変化しています。

高齢化の問題も深刻です。高齢化率は年々上昇を続け、平成12年には大館市のほぼ4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。実はこの問題と少子化問題には密接なつながりがあります。理論上は、出生率が上がれば高齢者比率は相対的に下がり、結果として高齢社会から脱却することができるはずですが。

このように、少子化は社会、経済に様々な影響を及ぼします。子どもたちが健やかに生まれ、豊かに育ち、将来に夢の持てるまちづくりを目指すことは大館市の重要な課題です。

このため市では、13年度から子育て支援策の大本となる「大館市児童育成計画」を作り、事業を始めています。これと併せ新しい「大館市母子保健計画」を策定して、母子保健の面からも皆さんの子育てを応援していきます。

今回は、大館市の子育てを取り巻く今の環境はどうなっているのか、そこから見えてくる課題とこれからの取り組みを紹介します。

問 保健センター ☎ 42 9055

人口減・高齢化・世帯増・晩婚化・合計特殊出生率の低下…
データが示しているものは？